



祝150周年 東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「もっと！よく学び よく遊べ」

令和5年6月22日

NO. 13

校長 白水 聡

「そのぎの荘」のこと



今年度も「そのぎの荘」の佐藤正一さんに4年生の社会科の学習でゲストティーチャーとしてお越しいただきました。ごみを減らす取組として、食品ロスを少なくしようとしていることや、太陽光発電を導入して、停電時にも食品が悪くならないようにしていこうと計画していることなど、取組の方向性を子供たちにもわかりやすくお話していただきました。最後のまとめとして、「お客さんも生産者もみんなが喜ぶようにしたい。さらに東彼杵町を豊かにしたい。」という熱いメッセージもいただきました。

貴重なお話、どうもありがとうございました！

「ハラサンギョウ」のこと

6月16日には、「ハラサンギョウ」の後川さんと池上さんにお越しいただきました。こちらも4年生の社会科の学習の一環です。「捨てるものをゼロに！」というスローガンで、不可食残渣や産業廃棄物を捨てることなく、新たな資源に生まれ変わらせていくという仕事をされています。地球環境を守るためにも、大切な取組であることが、お話を聞きながら伝わってきました。

「ゴミの分別がなされていないと火災が発生する恐れがあります。」「汚いもの、くさいものでも、働く人の努力によってリサイクルにつながっています。」など、専門的な立場から大切なことを教えていただきました。お忙しい中、映像資料も準備していただきました。どうもありがとうございました！



「田植え」のこと



今年も5年生が田植えを行いました。毎年、田中和幸さんに水田の管理をしていただいています。またJAの方々にもご協力いただきながら、米作りの体験を円滑に進めていただいています。ありがたい限りです！

この日はとてもよい天気で、熱中症も心配されましたが、みんな元気に無事に田植えを終えることができました。多くの保護者の方にもご参加いただき、その様子を見届けていただきました。お忙しい中、ありがとうございました！

このあと子供たちは、稲の成長の様子を観察していきます。秋には収穫も予定されています。

「はじめは難しかったけれど、だんだん慣れて、植えるのも上手になったような気がしました。」という子供の声を聞きました。まさに体験のよさだと思っています。